○　現行制度の改善又は拡充を求めるもの

区分	□ 新　規　　■ 再提案　(H28・8・25　第139回総会；上田市)		
種類	■ 現行制度の改善又は拡充を求めるもの □ 新たな施策の要望又は提案を求めるもの □ 特に市町村への財政支援策等を求めるもの □ その他（　　）	分野	□ 総務文教 ■ 社会環境 □ 経済 □ 危機管理建設
要望先	■ 国	担当省庁	環境省、国土交通省、農林水産省
	■ 県	担当部局	環境部、建設部、農政部
	□ その他	名　　称	

件名	**9　事業用太陽光発電設備の設置に対する広域的規制の強化について**
提案市	中野市
提案要旨	固定価格買取制度により事業用太陽光発電設備（以下「太陽光パネル」と言う。）の設置が増加しており、住宅地域の生活環境及び中山間地域の自然環境を脅かすおそれがあることから、事業者による地元説明会の義務化など、国もしくは都道府県単位による規制強化を要望する。
提案理由	太陽光パネルの設置に起因して発生が予想される騒音、光害、景観、災害など、生活環境や自然環境に対する悪影響を未然に防止するための対策を講じる必要がある。太陽光パネルの設置に伴う環境への影響評価や適正な規制については、全国的な課題であり、特に小規模自治体では専門的知見が不足していることから、県などによる広域的な規制を要望する。
現況及び課題等	（現況） ・当市では住宅地域に点在する雑種地、農地等への太陽光パネルの設置が増えてきている。（平成30年３月末現在の10kW以上導入件数257件） ・中山間地域における山林、原野への太陽光パネル設置計画について複数相談を受けている状況にある。（市自然保護条例に基づく許可制度がある） （課題） ・太陽光パネル設置に関して地元住民への説明が行われていないことから、設置に対する公害等の苦情が今後増加する可能性がある。
関係法令	都市計画法、自然公園法、森林法、農地法、景観法等各土地利用規制法令 長野県自然環境保全条例、景観条例、市自然保護条例等各自治体条例